

土地のきまりの変化と天平文化

答えの欄を紙や手でかくして、3回くり返そう。言えたら □ に ✓。3つそろえば、この単元はばっちり。

1回目 ☐ 2回目 ☐ 3回目 ☐

節	問い	答え	チェック
1 土地のきまりの 変化	1 723年に出された、開墾した土地を3代にかぎって私有することを認めた法を何というか。	三世一身法	☐ ☐ ☐
	2 743年に出された、開墾した土地をいつまでも私有してよいとした法を何というか。	墾田永年私財法	☐ ☐ ☐
	3 貴族や寺社が開墾を進めて広げた私有地は、のちに何とよばれたか。	荘園	☐ ☐ ☐
2 文化	4 仏教の力で国を守ろうとし、国ごとに国分寺を建てさせた天皇はだれか。	聖武天皇	☐ ☐ ☐
	5 聖武天皇が都に建て、大仏をつくらせた寺を何というか。	東大寺	☐ ☐ ☐
	6 民衆に仏教を広め、大仏づくりにも協力した僧はだれか。	行基	☐ ☐ ☐
	7 何度も渡航に失敗しながら来日し、唐招提寺を開いた唐の僧はだれか。	鑑真	☐ ☐ ☐
	8 唐の制度や文化を学ぶため、朝廷が送った使いを何というか。	遣唐使	☐ ☐ ☐
	9 聖武天皇のころに栄えた、唐の影響を受けた国際色ゆたかな文化を何というか。	天平文化	☐ ☐ ☐
	10 聖武天皇の愛用品などを納めた、東大寺の倉を何というか。	正倉院	☐ ☐ ☐
	11 天皇や貴族から防人・農民までの和歌を集めた歌集を何というか。	万葉集	☐ ☐ ☐
	12 720年にできた、国のおこりなどを記した歴史書を何というか。	日本書紀	☐ ☐ ☐
	13 奈良時代に、地方の産物や伝説を記してまとめられたものを何というか。	風土記	☐ ☐ ☐

